

行政事業レビューシート

(環境省)

予算事業名	国立公園等における大型獣との共生推進費	事業開始年度	平成19年度	作成責任者		
担当部局庁	自然環境局	担当課室	国立公園課	課長 上杉 哲郎		
会計区分	一般会計	上位政策	生物多様性の保全と自然との共生の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	自然公園法第38、39条	関係する計画、通知等	生物多様性国家戦略2010			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立公園等内では、シカによる以下の生態系への被害が生じている。①高山植物等への食害が急増。②樹木への剥皮による森林の衰退。③動物(ライチョウ)等への影響。そのため、シカ個体数を科学的な調査により排除・駆除・忌避等の防除により管理し、シカによる国立公園等への生態系への被害を軽減させることを目標とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	各地域において、シカの被害を抑制し、生態系を回復するため、以下を順次行う。 ①生態系維持回復事業計画を策定するため、シカの生態調査や植生の被害状況を把握する。 ②地域の特性に応じた排除・駆除・忌避等の防除の手法を検討する。 ③防除を実施することによりシカ個体数を減少させる。 ④事業による生態系への効果を検証し、次の事業に活用する。 ⑤将来的なシカ個体数管理に向けた体制づくりについて関係者の合意形成等を図るための枠組みの構築を行う。					
実施状況	これまでに5地域において調査・駆除の取組を実施、平成21年度は、知床、尾瀬、大台ヶ原、南アルプス、屋久島の各国立公園での対策を実施。シカの移動経路等把握調査や生息密度把握指標調査、植生回復モニタリング調査、シカの駆除等を行っている。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	22	44	51	65	81
	執行額	20	43	51		
	執行率	90	97	99		
	総事業費(執行ベース)	20	43	51		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	環境省において、発注時よりその内容を把握しながら実施するとともに、対象国立公園を担当する地方環境事務所及び自然保護官が、当該事業の執行に際しては、期間全体にわたって指導・監督に努めており、用途の把握水準は確保されている。 特に、現地調査に関する連絡調整、会議開催内容等について事前指導を行った上で会議に出席するとともに、調査実施前には時期、内容、体制等の調査計画や使用する備品等についても確認し、必要な助言・指導を行っている。				
	見直しの余地	事業は進みつつあるが、シカの生息数は全国的に急増を続けており、これによる食害等の生態系被害は毎年深刻化しつつあり、さらなる対策の必要性が高まっている状況にある。このため、主に国立公園において、23年度より対象範囲をさらに拡大するとともに、ライフルの導入推進により駆除の効率の向上を図ることで個体数の管理を増強・効率化を進める。自然公園等整備事業で整備されたシカ侵入防止柵を活用しながら、シカの排除を進めていく。また、引き続き、効率的・効果的な事業の実施に努める。				
予算チームの監視・所見率	現状維持 (シカの食害による被害は深刻であり、科学的な調査に基づき駆除等を行う取組の継続が必要であることから、引き続き効率的・効果的な事業の実施に努めること。)					
補記						

環境省  
50.8百万円

生態系維持回復事業計画の策定や今後の本格駆除に向けた地域協議会の実施など、保護管理に向けた合意形成のための枠組みの構築を目指している。

【一般競争: 請負】

A. 株式会社野生動物保護管理事務所  
9.9百万円

〔南アルプス高山植物被害対策〕

釧路自然環境事務所  
10百万円

【一般競争: 請負】

B. (財)知床財団  
10百万円

エゾシカ保護管理計画実行計画策定、エゾシカ航空カウント、季節移動調査

関東地方環境事務所  
9.9百万円

【一般競争: 請負】

C. 株式会社エス・アイ・エイ  
9.9百万円

尾瀬国立公園ニホンジカ植生被害対策検討

近畿地方環境事務所  
11.7百万円

【総合評価: 請負】

D. (財)自然環境研究センター  
11.7百万円

大台ヶ原ニホンジカ個体数調整

九州地方環境事務所  
9.3百万円

【企画競争: 請負】

E. (財)鹿児島県環境技術協会  
9.3百万円

屋久島域におけるヤクシカ適正管理方策検討

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. 株式会社野生動物保護管理事務所			E. (財)鹿児島県環境技術協会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	南アルプス高山植物被害対策業務	9.9	雑役務費	霧島屋久国立公園屋久島地域におけるヤクシカ適正管理方策検討業務	9.3
計		9.9	計		9.3
B. (財)知床財団			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	エゾシカ保護管理計画実行計画策定業務	5.7			
雑役務費	エゾシカ航空カウント、季節移動調査業務	4.3			
計		10.0	計		0
C. 株式会社エス・アイ・エス			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	尾瀬国立公園ニホンジカ植生被害対策検討業務	9.9			
計		9.9	計		0
D. (財)自然環境研究センター			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	大台ヶ原ニホンジカ個体数調整業務	11.7			
計		11.7	計		0